

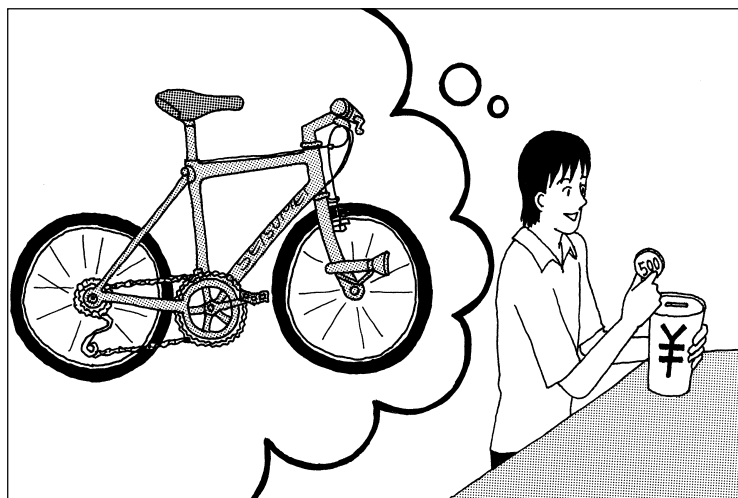
N の V1	ため	に	V2
-----------	----	---	----

じしよけい
V1：辞書形

基 本

例 文

- ① ^{けんこう}健康^{まいあさ}のために毎朝ジョギングをしています。
- ② ^{やまとせんせい}山本先生は、^{ゆきおとこ}雪男^{ちょうさ}の調査のために、^いヒマラヤへ行きました。
- ③ ^{おとうと}弟は、^{じてんしゃ}自転車^かを買うために、^{ちよきん}貯金しています。
- ④ わたしは、^{めんきょ}バイクの免許をとるために、^{まいしゅうど}毎週土曜日^{きょうしゅうじょ}に教習所^{かよ}に通っています。
- ⑤ わたしたちは来月帰国する先生のために送別会を開きました。
- ⑥ ^{たなか}田中さんは、^{しょうらい}将来、^{こま}困っている人^{ひと}のために^{はたら}働きたい^{おも}と思っています。
- ⑦ A：^{べんきょう}だれのために勉強しているんですか。
B：^{じぶん}自分^{じしん}自身のためです。



例文 ③

- A. 「ために」は、N、V1がV2で表される行為の目的であることを示す。(例文①～④)
- B. Nが人や団体(グループ)の場合は、Nが利益の受け手であることを示す。(例文⑤～⑦)
- C. V2の行為が明らかな場合は、「～ためです。」とすることができる。(例文⑦)

先生へ

- ◆ V1は意志動詞。(p.278 参照)
- ◆ 行為の目的を表すNには、以下のような名詞が使われる。
- 目的として価値があるもの：将来、健康、平和など
- 「Nする」動詞のN：調査、研究、勉強など
- ◆ 「ために」は、N、V1がV2で表される行為の原因・理由であることを示すことがある。
- 例1 父が転勤するために来月転校しなければなりません。
- 2 事故のために電車がおくれました。

【関連項目】

活-03 辞書形
助-15 に(目的)

【「れんしゅう編」の練習】

- ★ 17-3 何のためですか
17-5 何になろうと思っていますか
17-7 将来の夢